



建設の経緯

昭和 53年 4月	「黒部市庁舎建設基金条例」を制定し、積立て開始
平成 19年 9月	第1次黒部市総合振興計画において新庁舎建設事業を重点プロジェクトとして位置づけ
平成 20年 6月 ～平成21年7月	新庁舎建設検討委員会を設置し、必要性、施設内容、建設位置等について協議・検討
平成 22年 7月 ～平成23年7月	新庁舎建設基本構想策定委員会を設置し、基本構想を策定
平成 23年 9月	市議会において「黒部市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」を議決
平成 24年 1月 ～10月	基本設計を実施
平成 24年11月 ～平成25年5月	実施設計を実施
平成 25年 9月	一般競争入札により施工者を選定
平成25年10月	周辺住民、学校、関係団体と交通安全対策連絡会を設立
平成25年10月	工事安全祈願・着工
平成 27年 9月	竣工
平成27年10月13日	開庁（利用開始）

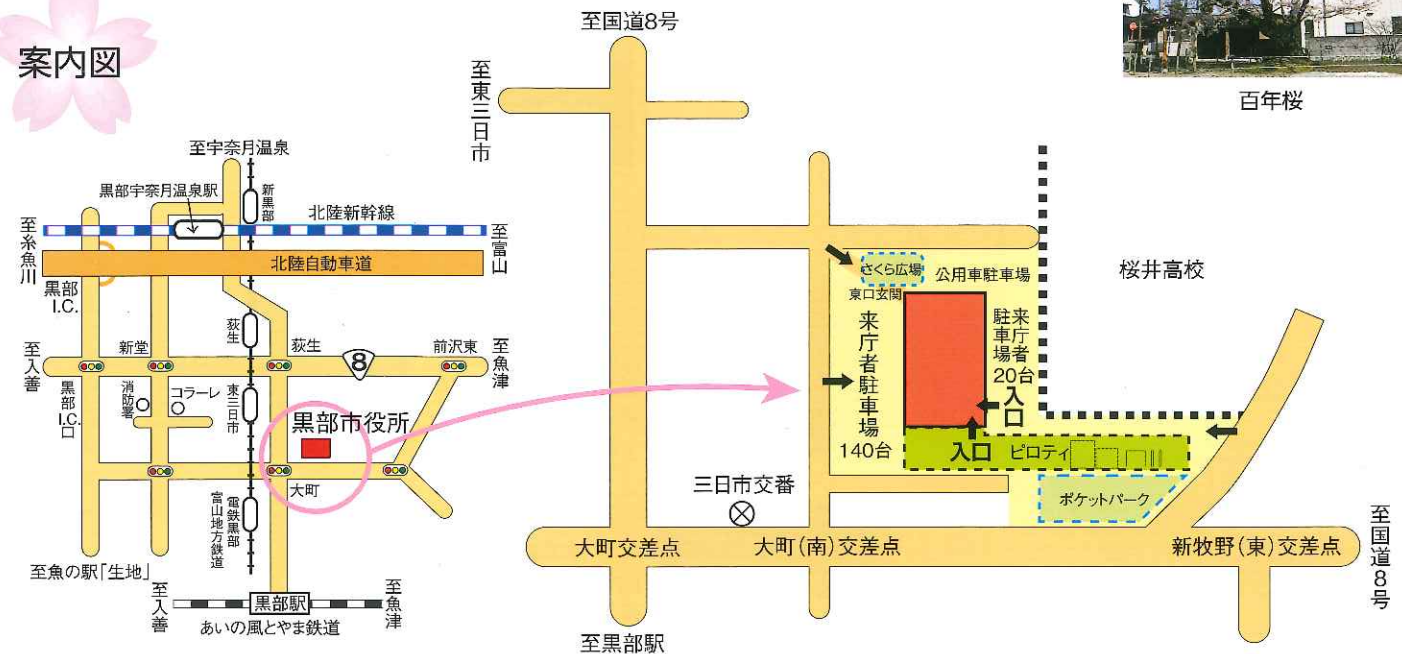


建設の概要

・所在地	富山県黒部市三日市1301番地
・敷地面積	13,755.20㎡
・建築面積	4,329.16㎡
・延床面積	9,676.54㎡
	1階 2,068.02㎡（ピロティを除く）
	2階 3,490.21㎡
	3階 1,916.78㎡
	4階 1,843.87㎡
	5階 357.66㎡
・構造	SRC造 地上5階建／鉄骨造 地上2階建
・駐車台数	来庁者用 160台
・自家発電設備	ガスタービン 500kW 連続72時間運転
・総事業費	47.4億円



案内図



百年桜

黒部市新庁舎のご案内



黒部市役所 〒938-8555 富山県黒部市三日市1301番地 TEL 0765-54-2111(代表) FAX 0765-54-4461

<http://www.city.kurobe.toyama.jp/>

平成27年(2015年)新庁舎が完成

基本理念 市民の参画と協働を推進し、
黒部市発展の核となる庁舎

5つの基本方針

- 1 人にやさしく市民に親しまれる庁舎
- 2 災害時への安全・安心を確保した庁舎
- 3 効率的で情報化に対応できる庁舎
- 4 環境に配慮した庁舎
- 5 まちづくりの拠点にふさわしい庁舎

i 各階案内図

4F	⑫ 議会事務局 議事調査課 第1委員会室 第2委員会室	議場 議員応接室 正副議長室 会派室
3F	⑮ 企画政策課 ⑰ 財政課 ⑳ 総務課 選挙管理委員会 公平委員会	市長室 副市長室 301会議室 302会議室 監査委員室 記者室
2F	⑨ 都市計画課 ⑨ 区画整理課 ⑩ 建設課 ⑪ 商工観光課 ⑫ 農業水産課 ⑬ 農林整備課 ⑭ 経営課 ⑮ 工務課 ⑯ 生涯学習課 ⑯ スポーツ課 ⑰ 学校教育課 教育長室	④ 201会議室 ⑤ 202会議室 ⑥ 203会議室 市民交流サロン ⑦ 市民交流サロン1 ⑧ 食堂 ⑨ カフェテラス ⑩ 市民交流サロン2 保健センター ⑪ 健康増進課 ⑫ 相談室 ⑬ 多目的室 ⑭ 検診室
1F	① 市民環境課 ② 保険年金課 ③ 福祉課(地域包括支援センター) ④ こども支援課	⑤ 会計課 ⑥ 税務課(納税係) ⑦ 税務課(市民税係) ⑧ 税務課(資産税係)



桜—希望が蘇る花
戸出喜信
2012年/キャンバス、油絵具/162×390cm

戸出喜信(1947-)は、黒部市宇奈月町に生まれ、武蔵野美術大学卒業後、1970年にフランスへ渡り、以来、洋画家としてフランスの風景や水、花などを画題として、多くの作品を国内外の展覧会で発表しています。

本作品は、黒部にちなんだ作品制作を市が作家に依頼したもので、市の花でもある「桜」をモチーフに描かれました。

作品は、春の陽光の中、一枝に咲き誇る満開の桜の姿を下から見上げる構図で、そこに、植物の持つ生命力と花の美しさに感動した作家の視線が感じられます。

東日本大震災に見舞われた年に制作された本作品には、見る人に勇気と希望を持ってほしいとの作家の願いが込められています。

1F

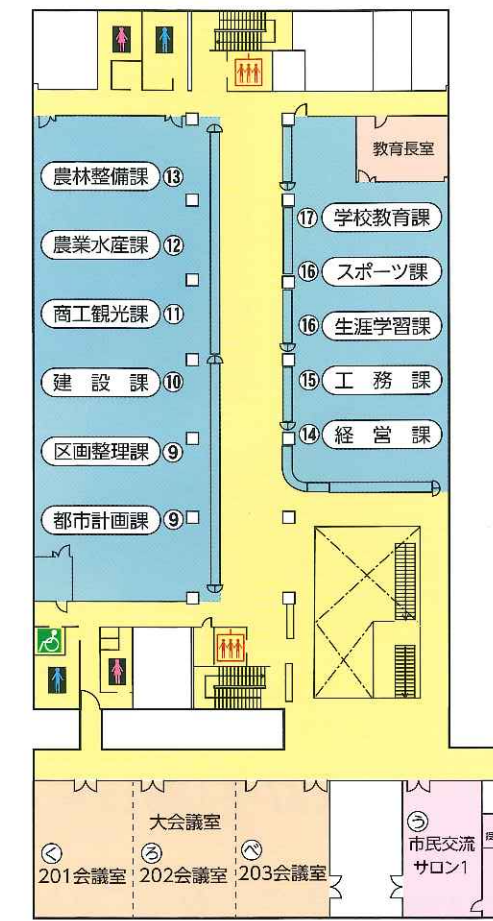
- 窓口業務を1階に集約し、エントランスホールから窓口全体が見渡せるよう配置しています。
- 「さくら広場」と「ポケットパーク」をつなぐ内部通り抜け空間を確保し、来庁者の利便性を図りました。



総合案内…初めて来庁されるお客様にもわかりやすく、利用しやすいよう、庁舎1階に総合案内窓口を設置しました。

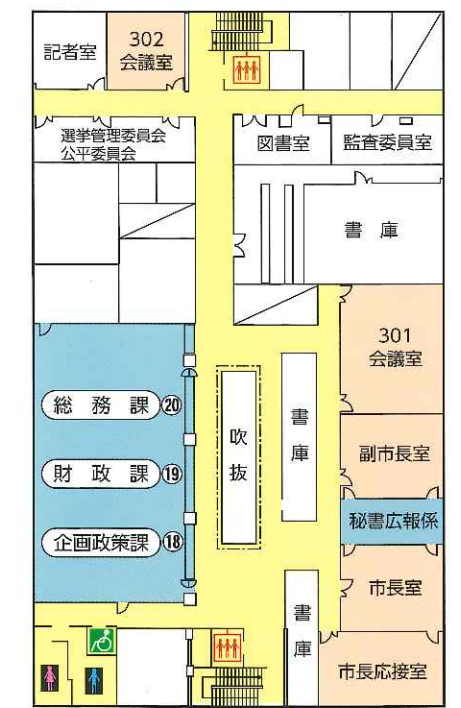
2F

- 執務室はレイアウトの自由度が高いワンルーム形式の空間としています。
- 市民の協働・交流の場として、市民交流サロン、テラスなどを開放します。
- エレベーター、階段、トイレを建物の東西2カ所に配置しています。



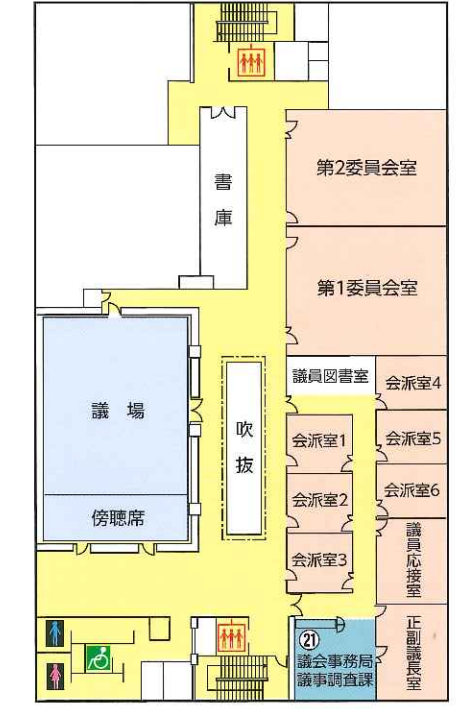
3F

- 災害時の迅速・的確な防災指揮を行うため、災害対策本部機能(301会議室)を市長室・副市長室に近接して配置しています。
- 庁舎の中央に吹抜け空間を配置し、自然採光・自然換気等の自然エネルギーを活用しています。



4F

- 議会の独立性を確保するため、議会関連室を集約して配置しています。
- 議場には傍聴席を設置し、市民が参加できる開かれた議場とします。



市長室



正副議長室



議場・傍聴席



吹抜け



屋上テラス…屋上に無灌水平緑化システムを採用しており、北アルプスの眺望を楽しむことができます。



食堂
ご自由にご利用いただくことができ、営業時間は平日11時~14時となります。



保健センター
保健センター内には検診室、診察室、カンファレンス室、授乳室などが配置されています。



大会議室
約90名を収容し、間仕切りにより3室に分割して利用することができます。



市民交流サロン
市民の方にも会議室や交流の場としてご利用いただくことができます。

